

株式会社三陽製作所

自動車・鉄道・船舶 環境・エネルギー ハイオ・アグリ 生活用品

当社は金属加工の総合メーカーとして、部品の受託加工は勿論、デザイン・設計・各種解析から完成品量産まで一貫して行える会社です。スチール家具から小型エンジン部品まで、多彩な技術力を駆使して幅広いニーズに対応いたします。



得意技術

- ・製品デザイン～設計～塑性加工解析・構造解析
- ・プレス金型・治具設計～製作
- ・プレス板金加工、パイプ加工、レーザー加工、機械加工、各種溶接、冷間鍛造
- ・各種自動機械設計～製作

自社内に設計部門を有しているため、手書き図面や3Dデータだけでも製作が可能です。

近年では、CAEを活用した塑性加工解析及びサーボプレスの高度利用技術開発に注力し、試作レスでの製品開発や、ネットシェイプでの冷間鍛造、厚板の精密打ち抜き加工、残留応力（ひずみ）のない薄板絞り加工などを実現。従来工法からの工法転換によるコストダウン提案及び品質向上提案を積極的に行っています。

また、3D デジタイザを用いたリバースエンジニアリングも受託可能です。

主要事業・主要製品

- 主要事業
金属加工全般、プレス金型設計製作
- 主要製品
・オフィス・公共施設・家庭向けのチェア及びテーブル、車両用シート等のフレーム類
- ・農業用機械の小型エンジン部品、各種鍛造部品
- ・電力設備用の銅端子

得意な顧客・市場分野

スチール家具全般、農業用機械、電力設備向けのプレス加工品・冷間鍛造品・機械加工品 等

今後の展開について

塑性加工CAE解析技術の高度化、冷間鍛造技術を活用した各種機械部品の開発、3Dデジタイザを用いたリバースエンジニアリング 等

働きやすい・働きがいのある職場づくり

毎月行っている各職場の垣根を越えた社内勉強会、社外講師を迎えての勉強会、社外講習や資格取得に関わる費用負担など、社員の技能向上への支援を積極的に行っています。また、定期的に親睦会を開催して社員同士が円滑にコミュニケーションをとれるような環境づくりをするとともに、働き方改革を実現するために残業時間の平準化や有給取得の促進にも取り組んでいます。



公的助成事業 受託

- 平成24～26年度 ものづくり補助金3期連続受託
- 平成28～令和元年度 ものづくり補助金4期連続受託
- 平成28年度 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)受託
- 令和3年度 神奈川県感染症対策事業費補助金受託

取得資格・認証 (ISO 等)

- 平成28年 経営力向上計画認定取得
- 平成31年 経営革新計画承認取得
- 平成31年 先端設備等導入計画認定取得

主要設備・研究体制

- 主要設備
・レーザー加工機、タレットパンチプレス、NCベンダー、シャーリング
- ・110・150・200・300ton デジタルサーボプレス、25～150ton プレス
- ・CNCパイプベンダー、CPCパイプベンダー、パイプ用レーザー加工機
- ・TIG溶接、MIG溶接機、MAG溶接機、MAG溶接ロボット、スポット溶接機
- ・立型マシニングセンター、ワイヤ放電加工機、CNC旋盤、次世代産業用ロボット NEXTAGE
- ・3D-CAD/CAM、2D-CAD/CAM、塑性加工解析CAE、構造解析CAE
- ・CNC三次元測定機、CNC画像測定器、CP値自動集計システム、卓上電子顕微鏡、マイクロスコープ、3D デジタイザ 等

○研究体制

神奈川県立産業技術総合研究所、学校法人東京電機大学工学部との共同研究など

主要取引先

株式会社オカムラ、株式会社やまびこ、古河電工パワーシステムズ株式会社、追浜工業株式会社、田中貴金属工業株式会社、東京計器株式会社

取引先金融機関

三菱東京UFJ銀行、湘南信用金庫、横浜信用金庫、横浜銀行、日本政策金融公庫

名称	カブシキガイシャサンヨウセイサクショ 株式会社三陽製作所	代表者	水村 滋	担当窓口	角道 将人	資本金	1,000万円	従業員数	49名
所在地	〒236-0034 横浜市金沢区朝比奈町138			TEL	045-781-5873	FAX	045-781-5875		
HP	https://sanyoseisakusho.co.jp/			E-mail	m-kakudo@sanyoseisakusho.co.jp				

加工

金属機械加工

金属板金加工

金属造形

表面処理・熱処理等

樹脂ゴム成形等

ガラス・セラ加工

製紙・紙製品加工・製版印刷・繊維加工

MEMS技術

3D・CAD等

3Dプリンティング